妊娠・出産等申出時個別周知・意向確認書　記載例

**【妊娠・出産等申出時用】　個別周知・意向確認書**(規程第25条第1項第１号関係)

 **仕事と育児の両立を進めよう！**

社長からのメッセージ「□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□」

～我が社の目標～

男性の育児休業・出生時育児休業取得率●●％以上、平均●か月以上

女性の育児休業取得率●●％以上

**育児休業は、原則１歳になるまで取得できる制度です。夫婦で協力して育児をするため積極的に取得しましょう。**

**１．育児休業（育休）は性別を問わず取得できます。**

|  |  |
| --- | --- |
| 対象者 | * 原則、1歳未満の子を養育する従業員。※配偶者が専業主婦（夫）でも取得できます。夫婦同時に取得できます。
* 有期契約従業員の方は、申出時点で、子が１歳６ヵ月を経過する日までに労働契約期間が満了し、更新されないことが明らかでない場合に取得できます。

＜対象外＞（対象外の従業員を労使協定で締結している場合の例）①入社１年未満の従業員②申出の日から１年以内（１歳６ヵ月または２歳までの育児休業の場合は６ヵ月以内）に雇用関係が終了する従業員③１週間の所定労働日数が２日以下の従業員 |
| 期間 | * 原則、子が１歳に達する日（１歳の誕生日の前日）までの間の従業員が希望する期間。
* なお、配偶者が育児休業をしている場合は、子が１歳２ヵ月に達するまで出産日と産後休業期間と育児休業期間と出生時育児休業期間を合計して１年間以内の休業が可能（パパ・ママ育休プラス）。
* 保育所等に入所できない等の理由がある場合は最長子が２歳に達する日（２歳の誕生日の前日）まで延長可能。
 |
| 申出期限 | * 原則休業の１ヵ月前（１歳６か月又は２歳までの育児休業の場合は２週間前）までに人事部●●課に申し出てください。
 |
| 回数 | * 分割して２回取得可能
 |

**２．出生時育児休業(産後パパ育休）は男性の育児休業取得を促進する制度です。**

|  |  |
| --- | --- |
| 対象者 | * 出生後8週間以内の子を養育する主に男性従業員。なお、養子の場合等は女性も取得できます。　※配偶者が専業主婦（夫）でも取得できます。
* 有期契約従業員の方は、申出時点で、出生後８週間を経過する日の翌日から起算して６ヵ月を経過する日までに労働契約期間が満了し、更新されないことが明らかでない場合に取得できます。

＜対象外＞（対象外の従業員を労使協定で締結している場合の例）①入社１年未満の従業員②申出の日から８週間以内に雇用関係が終了する従業員③１週間の所定労働日数が２日以下の従業員 |
| 期間 | * 子の出生後８週間以内に４週間（28日）以内の従業員が希望する期間。
 |
| 申出期限 | （２週間前とする場合の記載例）* 原則休業の２週間前までに人事部●●課に申し出てください。

（労使協定を締結し、１ヵ月前とする場合の記載例）* 原則休業の１ヵ月前までに人事部●●課に申し出てください。
 |
| 分割取得 | * 分割して２回取得可能（まとめて申し出ることが必要）
 |
| 休業中の就業(※)（ | * 調整等が必要ですので、希望する場合、まずは人事部●●課にご相談ください。
 |

（※）休業中の就業について労使協定を締結していない場合、記載は不要です。

**育児休業、出生時育児休業には、給付の支給や社会保険料免除があります。**

 育児休業給付

育児休業（出生時育児休業を含む）を取得し、受給資格を満たしていれば、原則として休業開始時の賃金の67%（180 日経過後は50%）の育児休業給付を受けることができます。

令和７年４月以降は、男性は子の出生後８週間以内、女性は産後休業後８週間以内に、本人と配偶者の両方が14日以上育児休業を取得した場合、最大28日間、休業開始時の賃金日額の13%の出生後休業支援給付を受けることができます。

 育児休業期間中の社会保険料の免除

一定の要件（その月の末日が育児休業（出生時育児休業を含む、以下同じ）期間中である場合、またはその月中に14日以上育児休業を取得した場合。賞与に係る保険料については１ヵ月を超える育児休業を取得した場合）を満たしていれば、その月の社会保険料が被保険者本人負担分及び事業主負担分ともに免除されます。

※令和４年９月以前に開始した育児休業については、その月の末日が育児休業期間中である場合のみ、社会保険料が免除されます。

**３．育児休業、出生時育児休業からの復職に当たっては、仕事と育児の両立支援制度を積極的に利用しましょう。**

**（１）短時間勤務制度**（注）

|  |  |
| --- | --- |
| 制度の内容 | * ３歳に満たない子を養育する場合、１日の所定労働時間を６時間に短縮することができます。
 |
| 対象者 | * ３歳に満たない子を養育する労働者（日々雇用労働者を除く）。

＜対象外＞（対象外の従業員を労使協定で締結している場合の例）①入社１年未満の労働者　②１週間の所定労働日数が２日以下の労働者 |
| 期間 | * １回の申出につき１か月以上１年以内の期間
 |
| 申出期限 | * 開始の日の１か月前までに人事部●●課に申し出てください。
 |

（注）労使協定により、短時間勤務制度を講ずることが困難な業務に従事する労働者を適用除外としている場合、代替措置（①育児休業に準ずる制度、②フレックスタイム制、③始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ、④保育施設の設置運営他これに準ずる便宜の供与、⑤テレワーク等の措置、のいずれか）を講じて記載してください。

**（２）所定外労働の制限（残業の免除）**

|  |  |
| --- | --- |
| 制度の内容 | * 小学校就学前の子を養育する場合、所定外労働を制限することを請求できます。
 |
| 対象者 | * 小学校就学前の子を養育する労働者（日々雇用労働者を除く）。

＜対象外＞（対象外の従業員を労使協定で締結している場合の例）①入社１年未満の労働者　②１週間の所定労働日数が２日以下の労働者 |
| 期間 | * １回の請求につき１か月以上１年以内の期間
 |
| 申出期限 | * 開始の日の１か月前までに人事部●●課に申し出てください。
 |
| 例外 | * 事業の正常な運営を妨げる場合は、請求を拒むことがあります。
 |

**（３）時間外労働の制限（残業の制限）**

|  |  |
| --- | --- |
| 制度の内容 | * 小学校就学前の子を養育する場合、時間外労働を１月24時間、１年150時間以内に制限することを請求できます。
 |
| 対象者 | * 小学校就学前の子を養育する労働者

＜対象外＞①日々雇用労働者②入社１年未満の労働者　③１週間の所定労働日数が２日以下の労働者 |
| 期間 | * １回の請求につき１か月以上１年以内の期間
 |
| 申出期限 | * 開始の日の１か月前までに人事部●●課に申し出てください。
 |
| 例外 | * 事業の正常な運営を妨げる場合は、請求を拒むことがあります。
 |

**（４）深夜業の制限**

|  |  |
| --- | --- |
| 制度の内容 | * 小学校就学前の子を養育する場合、午後10時から午前５時までの深夜業を制限することを請求できます。
 |
| 対象者 | * 小学校就学前の子を養育する労働者

＜対象外＞①日々雇用労働者②入社１年未満の労働者　③子の保育ができる同居の家族がいる労働者④１週間の所定労働日数が２日以下の労働者⑤所定労働時間の全部が深夜の労働者 |
| 期間 | * １回の請求につき１か月以上６か月以内の期間
 |
| 申出期限 | * 開始の日の１か月前までに人事部●●課に申し出てください。
 |
| 例外 | * 事業の正常な運営を妨げる場合は、請求を拒むことがあります。
 |

**（５）子の看護等休暇**

|  |  |
| --- | --- |
| 制度の内容 | * 小学校第３学年修了前の子を養育する場合、１年に５日（子が２人以上の場合は10日）まで、子の世話等のために、休暇が取得できます（時間単位の休暇も可）。
 |
| 対象者 | * 小学校第３学年修了前の子を養育する労働者（日々雇用労働者を除く）。

＜対象外＞（対象外の従業員を労使協定で締結している場合の例）１週間の所定労働日数が２日以下の労働者 |
| 対象となる事由 | * 負傷し、又は疾病にかかった子の世話
* 子に予防接種や健康診断を受けさせること
* 感染症に伴う学級閉鎖等になった子の世話
* 子の入園（入学）式、卒園式への参加
 |
| 申出 | * 人事部●●課に申し出てください。
 |

**短時間勤務中には、給付の支給があります。**

 育児時短就業給付

令和７年４月以降は、２歳未満の子を養育するために時短勤務を実施し、受給資格を満たしていれば、原則として時短勤務中に支払われた賃金額の10％の育児時短就業給付を受けることができます。

**当社では、育児休業等の申出をしたこと、または取得したことを理由として不利益な取扱いをすることはありません。
また、妊娠・出産、育児休業等に関するハラスメント行為を許しません。**

**意向確認書**

育児休業・出生時育児休業の取得の意向について、以下を記載し、このページのコピーを、　　　年 　　月　　日までに、人事部●●課へ提出してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 申出日 | 　　　　　　年　 　　　月　 　　　日 |
| 所　属 |  |
| 氏　名 |  |
| 該当するものに○ |  | 育児休業を取得する。 |
|  | 出生時育児休業を取得する。 |
|  | 取得する意向はない。 |
|  | 検討中。 |

（注）男性については、育児休業も出生時育児休業も取得することができます。